



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月10日

上場会社名 株式会社エスケーエレクトロニクス 上場取引所 東
 コード番号 6677 URL <https://www.sk-el.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 昌徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 向田 泰久 TEL 075-441-2333
 定時株主総会開催予定日 2025年12月19日 配当支払開始予定日 2025年12月22日
 有価証券報告書提出予定日 2025年12月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	29,187	13.4	7,163	21.4	3,854	26.0	3,846	25.8	2,731	19.2
2024年9月期	25,727	△8.5	5,900	△24.7	3,059	△36.0	3,056	△39.1	2,291	△32.3

(注) 包括利益 2025年9月期 3,570百万円(58.9%) 2024年9月期 2,246百万円(△39.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	263.00	—	8.2	9.4	13.2
2024年9月期	220.66	—	7.2	7.5	11.9

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 一百万円 2024年9月期 一百万円

(注) EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額としています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	42,519	34,590	81.4	3,331.11
2024年9月期	39,674	32,168	81.1	3,097.78

(参考) 自己資本 2025年9月期 34,590百万円 2024年9月期 32,168百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	5,133	△6,141	△1,968	9,684
2024年9月期	3,889	△4,145	△2,514	12,482

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	109.00	109.00	1,147	50.1	3.6
2025年9月期	—	0.00	—	130.00	130.00	1,368	50.1	4.1
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	152.00	152.00		50.0	

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	1.6	2,900	△20.1	2,000	△6.5	2,000	△13.3	1,400	△15.8	134.82
通期	30,500	4.5	6,500	△9.3	4,600	19.4	4,600	19.6	3,200	17.2	308.16

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社(社名) アサヒテック株式会社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期	11,368,400株	2024年9月期	11,368,400株
② 期末自己株式数	2025年9月期	984,193株	2024年9月期	984,172株
③ 期中平均株式数	2025年9月期	10,384,226株	2024年9月期	10,384,258株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式を含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	20,710	7.0	4,318	20.4	2,133	△3.8	2,604	△30.4	1,919	△34.8
2024年9月期	19,361	△10.7	3,587	△26.1	2,217	△24.1	3,743	△35.7	2,942	△36.3

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年9月期	184	82	—	—
2024年9月期	283	41	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
2025年9月期	34,982		29,108		83.2		2,803	11
2024年9月期	34,554		28,145		81.5		2,710	44

(参考) 自己資本 2025年9月期 29,108百万円 2024年9月期 28,145百万円

2. 2026年9月期の個別業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	10,800	5.7	1,800	△18.5	1,250	△0.5	1,300	△21.4	850	△33.0	81	86
通期	23,200	12.0	4,450	3.1	3,150	47.7	3,250	24.8	2,200	14.6	211	86

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 補足情報	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善などにより、緩やかな回復の動きが見られました。一方、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の長期化による原材料価格の高止まり、欧米での高い金利水準の継続、米国の通商政策動向や関税措置、急激な為替相場変動などの影響により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、フラットパネルディスプレイ業界におきましては、中国の『消費財買い替え推進政策』によりテレビ販売が下支えされる一方、米国の関税引き上げを見越した調達動きは落ち着きをみせ、緩やかに上昇していた液晶パネル価格は、第4四半期にかけて緩やかに下落しました。車載パネル向けでは、パネルの採用箇所の増加や大型化、VRデバイス向けでは、高精細パネルの開発が継続して行われました。スマートフォン向けでは、世界の主要携帯電話メーカーによる新機種開発を背景に、有機ELパネルの開発が増加しました。また、中国では第8世代有機ELパネル工場の新設計画が発表されました。

このような状況の中、当連結会計年度における当社グループの売上高につきましては、291億87百万円（前期比13.4%増）となりました。利益につきましては、営業利益38億54百万円（前期比26.0%増）、経常利益38億46百万円（前期比25.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益27億31百万円（前期比19.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。2025年5月にアサヒテック株式会社を連結子会社化したことに伴い、当連結会計年度より「スクリーンマスク・メタルマスク事業」を新たに報告セグメントとして追加しております。アサヒテック株式会社の海外子会社は、当社の連結範囲には含まれておりません。なお、売上高はセグメント間取引の相殺消去後の数値を記載しております。

(大型フォトマスク事業)

大型フォトマスク事業においては、中国市場でスマートフォン向け有機ELパネル用の需要が増加したほか、テレビおよび車載パネル向けの液晶パネル用の需要が、日本市場ではVRデバイス向けの液晶パネル用需要が増加しました。

	2024年9月期 連結会計年度	2025年9月期 連結会計年度	増減率
売上高	25,640百万円	28,776百万円	12.2%
営業利益	3,330百万円	4,198百万円	26.0%

(ソリューション事業)

ソリューション事業では、RFID分野において装置の消耗品管理向けに「エクストリームタグ」の売上が増加しましたが、ヘルスケア分野において「デジタルコルボスコープQ-CO」の売上が減少しました。

	2024年9月期 連結会計年度	2025年9月期 連結会計年度	増減率
売上高	86百万円	84百万円	△2.9%
営業利益	△271百万円	△280百万円	—

(スクリーンマスク・メタルマスク事業)

当事業における主要製品は、スクリーンマスクおよびメタルマスクです。スクリーンマスクは、車載ガラスや電子部品の印刷工程に、メタルマスクは、半導体パッケージなどの製造におけるはんだペーストの印刷工程などに使用される、高精度な製造用原版です。連結開始以降の業績は順調に推移しており、当社グループの事業ポートフォリオの拡充に寄与しています。

	2024年9月期 連結会計年度	2025年9月期 連結会計年度	増減率
売上高	—百万円	326百万円	—
営業利益	—百万円	18百万円	—

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて28億44百万円増加し425億19百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少した一方で、有形固定資産や受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて4億22百万円増加し79億28百万円となりました。これは主に、長期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金、電子記録債務、未払法人税等が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて24億22百万円増加し345億90百万円となりました。これは主に、利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ27億97百万円減少し、96億84百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果増加した資金は、51億33百万円(前期は38億89百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益38億44百万円、減価償却費33億1百万円、売上債権の増加額17億80百万円、仕入債務の増加額7億22百万円、法人税等の支払額6億50百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果減少した資金は、61億41百万円(前期は41億45百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出49億15百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出11億48百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果減少した資金は、19億68百万円(前期は25億14百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出8億円や配当金の支払額11億47百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社を取り巻く事業環境は、フラットパネルディスプレイ業界におきましては、有機ELパネルでは、高精細化、高機能化、製品ラインナップの拡充に向けた開発が進む見込みです。また、今後も新たなパネル工場の稼働が計画されております。こうした背景より、有機ELパネル用フォトマスクは、パネルメーカーから高精度・高精細な技術への期待がさらに高まり、新たな第8世代有機ELパネル工場向けもあわせて需要が増加すると見込んでおります。

翌連結会計年度の連結業績予想につきましては、売上高305億円（前期比4.5%増）、営業利益46億円（前期比19.4%増）、経常利益46億円（前期比19.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益32億円（前期比17.2%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと考え、経営基盤の強化を図りつつ、積極的に成長分野への投資を行うことで、継続的な企業価値の向上と株主の皆様への安定的かつ継続的な利益配分を実現することを基本方針としています。配当につきましては、当社の財政状態、中長期的な成長投資計画等を勘案した上で、連結配当性向50%を目指してまいります。

利益配分の基本方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株当たり130円の配当とさせていただきます。次期の剰余金の配当につきましては、基本方針に基づき、1株当たり152円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用して連結財務諸表を作成しており、また当面の間、変更の予定はありません。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,482,607	9,684,641
受取手形及び売掛金	6,618,909	8,638,526
電子記録債権	33,045	100,570
商品及び製品	166,679	237,953
仕掛品	263,467	272,629
原材料及び貯蔵品	4,001,086	3,811,245
その他	1,303,882	1,807,569
貸倒引当金	△1,853	△2,062
流動資産合計	24,867,824	24,551,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,955,738	3,300,688
機械装置及び運搬具（純額）	5,305,200	9,221,408
土地	1,667,702	1,905,402
建設仮勘定	2,991,188	861,872
その他（純額）	371,423	383,633
有形固定資産合計	13,291,253	15,673,005
無形固定資産		
のれん	—	194,390
ソフトウェア	169,804	136,270
その他	490	101,490
無形固定資産合計	170,294	432,150
投資その他の資産		
投資有価証券	855,611	1,468,041
繰延税金資産	196,253	21,273
その他	293,253	375,534
貸倒引当金	△100	△1,800
投資その他の資産合計	1,345,017	1,863,049
固定資産合計	14,806,565	17,968,206
資産合計	39,674,390	42,519,278

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,284,786	2,816,578
電子記録債務	1,430,601	1,735,992
1年内返済予定の長期借入金	800,000	—
未払法人税等	205,154	522,874
役員賞与引当金	41,773	51,366
その他	2,304,200	2,071,037
流動負債合計	7,066,515	7,197,849
固定負債		
繰延税金負債	—	249,520
役員株式給付引当金	150,464	179,080
その他	289,347	301,902
固定負債合計	439,812	730,503
負債合計	7,506,327	7,928,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,722	4,109,722
資本剰余金	4,277,483	4,277,483
利益剰余金	21,940,860	23,524,064
自己株式	△1,185,939	△1,185,999
株主資本合計	29,142,127	30,725,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	566,727	755,065
為替換算調整勘定	2,459,208	3,107,959
繰延ヘッジ損益	—	2,630
その他の包括利益累計額合計	3,025,936	3,865,655
純資産合計	32,168,063	34,590,925
負債純資産合計	39,674,390	42,519,278

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	25,727,018	29,187,200
売上原価	19,782,778	22,270,730
売上総利益	5,944,239	6,916,469
販売費及び一般管理費	2,884,924	3,062,289
営業利益	3,059,315	3,854,180
営業外収益		
受取利息	28,258	29,194
受取配当金	19,949	26,735
不動産賃貸料	34,283	34,213
受取保険料	10,451	47,481
その他	24,849	24,725
営業外収益合計	117,792	162,349
営業外費用		
支払利息	9,193	6,940
不動産賃貸原価	8,544	9,757
支払手数料	7,399	116,425
為替差損	94,942	36,842
その他	375	495
営業外費用合計	120,456	170,462
経常利益	3,056,651	3,846,067
特別損失		
固定資産除却損	4,032	1,665
特別損失合計	4,032	1,665
税金等調整前当期純利益	3,052,619	3,844,402
法人税、住民税及び事業税	888,008	944,377
法人税等調整額	△126,773	168,982
法人税等合計	761,235	1,113,360
当期純利益	2,291,384	2,731,041
親会社株主に帰属する当期純利益	2,291,384	2,731,041

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	2,291,384	2,731,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149,322	188,337
為替換算調整勘定	△196,491	648,751
繰延ヘッジ損益	2,608	2,630
その他の包括利益合計	△44,560	839,719
包括利益	2,246,823	3,570,761
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,246,823	3,570,761

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,109,722	4,167,847	21,348,162	△1,075,988	28,549,743
当期変動額					
剰余金の配当			△1,697,795		△1,697,795
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,291,384		2,291,384
自己株式の取得				△165,197	△165,197
自己株式の処分		109,635		55,247	164,882
従業員奨励福利基金			△890		△890
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	109,635	592,698	△109,950	592,383
当期末残高	4,109,722	4,277,483	21,940,860	△1,185,939	29,142,127

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	417,405	2,655,699	△2,608	3,070,496	31,620,240
当期変動額					
剰余金の配当					△1,697,795
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,291,384
自己株式の取得					△165,197
自己株式の処分					164,882
従業員奨励福利基金					△890
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	149,322	△196,491	2,608	△44,560	△44,560
当期変動額合計	149,322	△196,491	2,608	△44,560	547,822
当期末残高	566,727	2,459,208	—	3,025,936	32,168,063

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,109,722	4,277,483	21,940,860	△1,185,939	29,142,127
当期変動額					
剰余金の配当			△1,147,838		△1,147,838
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,731,041		2,731,041
自己株式の取得				△60	△60
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,583,203	△60	1,583,142
当期末残高	4,109,722	4,277,483	23,524,064	△1,185,999	30,725,270

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	566,727	2,459,208	—	3,025,936	32,168,063
当期変動額					
剰余金の配当					△1,147,838
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,731,041
自己株式の取得					△60
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	188,337	648,751	2,630	839,719	839,719
当期変動額合計	188,337	648,751	2,630	839,719	2,422,862
当期末残高	755,065	3,107,959	2,630	3,865,655	34,590,925

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,052,619	3,844,402
減価償却費	2,841,573	3,301,234
のれん償却額	—	8,451
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	109
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,929	9,593
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	28,614	28,615
受取利息及び受取配当金	△48,207	△55,929
支払利息	9,193	6,940
固定資産除却損	4,032	1,665
売上債権の増減額 (△は増加)	689,121	△1,780,100
棚卸資産の増減額 (△は増加)	228,629	270,702
仕入債務の増減額 (△は減少)	△945,428	722,008
その他	△211,118	△619,446
小計	5,629,098	5,738,247
利息及び配当金の受取額	54,581	51,327
利息の支払額	△9,119	△6,864
法人税等の支払額	△1,812,124	△650,137
法人税等の還付額	27,201	675
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,889,637	5,133,249
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,980,004	△4,915,979
無形固定資産の取得による支出	△168,158	△21,730
有価証券の取得による支出	—	△1,996,690
有価証券の償還による収入	—	2,000,000
投資有価証券の取得による支出	—	△29,970
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,148,676
関係会社株式の取得による支出	—	△29,300
その他	2,570	1,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,145,592	△6,141,086
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△800,000	△800,000
リース債務の返済による支出	△16,577	△20,117
配当金の支払額	△1,697,795	△1,147,838
自己株式の処分による収入	164,882	—
自己株式の取得による支出	△165,197	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,514,687	△1,968,016
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,738	177,888
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,802,380	△2,797,966
現金及び現金同等物の期首残高	15,284,987	12,482,607
現金及び現金同等物の期末残高	12,482,607	9,684,641

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は事業部門を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「大型フォトマスク事業」「ソリューション事業」「スクリーンマスク・メタルマスク事業」の3つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「大型フォトマスク事業」は、大型フォトマスクの設計、製造及び販売をしております。

「ソリューション事業」は、主にRFID関連機器、医療機器の開発、製造及び販売をしております。

「スクリーンマスク・メタルマスク事業」は、スクリーンマスク・メタルマスクの製造及び販売をしております。

(3) 各報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

当連結会計年度にアサヒテック株式会社の全株式を取得し、連結子会社としております。これに伴い、「スクリーンマスク・メタルマスク事業」を新たに報告セグメントとして追加しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額 (注) 1
	大型フォト マスク事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,640,166	86,851	25,727,018	—	25,727,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,724	2,724	△2,724	—
計	25,640,166	89,576	25,729,742	△2,724	25,727,018
セグメント利益 又は損失(△)	3,330,671	△271,356	3,059,315	—	3,059,315
その他の項目					
減価償却費	2,826,310	15,262	2,841,573	—	2,841,573

(注) 1 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメント資産は、報告セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	大型フォト マスク事業	ソリューション 事業	スクリーンマ スク・メタル マスク事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,776,572	84,354	326,273	29,187,200	—	29,187,200
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,811	—	1,811	△1,811	—
計	28,776,572	86,166	326,273	29,189,011	△1,811	29,187,200
セグメント利益 又は損失(△)	4,198,052	△280,422	18,253	3,935,883	△81,702	3,854,180
その他の項目						
減価償却費	3,271,030	8,278	21,925	3,301,234	—	3,301,234

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、子会社株式の取得関連費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 セグメント資産は、報告セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	3,097円78銭	3,331円11銭
1株当たり当期純利益	220円66銭	263円00銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
純資産の部の合計額 (千円)	32,168,063	34,590,925
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	32,168,063	34,590,925
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (株)	10,384,228	10,384,207

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,291,384	2,731,041
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	2,291,384	2,731,041
普通株式の期中平均株式数 (株)	10,384,258	10,384,226

4 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度146,400株、当連結会計年度146,400株)。また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度113,147株、当連結会計年度146,400株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
京東方科技集团股份有限公司	5,100,041	19.8	5,955,138	20.4
TCL華星光電技術有限公司	2,279,873	8.9	5,742,033	19.7
日本サムスン㈱	5,920,672	23.0	4,599,504	15.8
天馬微電子股份有限公司	3,680,976	14.3	3,908,732	13.4

(注) 当該割合が100分の10未満である相手先別の販売実績につきましては、記載を省略しております。